

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	空知	学校名	美唄市立東小学校			校長名	矢原 雄平			
しめい氏名	むら	こし	ふく	ひろ	職名	教諭	年齢	44歳	教職員経験年数	22年
教育実践のタイトル		ICTの活用などによる学力向上に関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、小学校教諭として、創意工夫ある教育活動に取り組み、学力向上に向けた取組を全教職員が共有し推進するための学校改善に尽力するとともに、道教委指定事業を推進する中で、中核校の研究主任として「学習指導の充実」と「教員の資質能力の向上」に取り組んでいる。</p> <p>特に、ICT端末を積極的に活用した先行実践の取組において、オンラインでの工場見学や空知管内の学校、鹿児島県の小学校、石炭博物館とオンライン授業を展開するなどの取組は、管内のICT端末を活用した教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、朝学習や家庭学習などの取組の充実を図り、学校全体の授業改善や個別指導に有効となる取組を行うほか、新型コロナウイルス感染症に関する指導において、校内で中核的な役割を果たすとともに、児童が正しい知識と理解を深めることを目的とした教材として「かるた」を作成するなど、その実践は高く評価されている。</p>									
	業績	<p>平成24年度 北海道教育委員会子ども理解支援ツール 開発委員</p> <p>平成26年度 第69回北海道国語教育連盟空知・滝川大会第8分科会言語活動古典領域 提言者</p> <p>平成28年度 平成28年度北海道道徳教育推進校事業 研究発表</p> <p>令和3年度 美唄市学力向上プロジェクトチーム委員</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	石狩	学校名	江別市立江別第一小学校			校長名	佐藤 直己			
しめい氏名	なり	た	いちのしん	の	職名	教諭	年齢	45歳	教職員経験年数	23年
教育実践のタイトル		理科教育の指導充実にに関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、小・中学校教諭として、理科の指導方法の工夫改善に尽力するとともに、研修講師として、学習指導や観察、実験の方法について、他校の教員への指導助言を行うなど、教員の指導力向上に取り組んでいる。</p> <p>特に、平成25年度から5年間は、北海道立教育研究所附属理科教育センターの研究研修主事として、全道の教員を対象に指導を行い、平成30年度からは、「小学校理科研修サポートリーダー」として、研修講座の講師を務めるなど、本道並びに管内の理科教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、石狩管内教育研究会の小学校理科部会の部長として、理科の授業改善に向けた研修会やプログラミング教育の研修会を実施するとともに、理科の教材開発を自ら進んで行き、成果をインターネットで発信するなど、その実践は高く評価されている。</p>									
	業績	<p>平成27年度 北海道小学校理科研究会 函館大会 助言者</p> <p>平成27年度～令和3年度 北海道教育大学札幌校 小学校理科教育法 非常勤講師</p> <p>平成30年度～令和3年度 北海道立教育研究所「小学校理科研修サポートリーダー」</p> <p>令和元年度 日本化学会北海道地区化学教育研究協議会 実践発表</p> <p>令和元年度～令和3年度 石狩教育研修センター 研修会 講師</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	石狩	学校名	恵庭市立恵み野小学校			校長名	若林 晋		
しめい氏名	はま 濱 だ やす たか 田 泰 考		職名	教諭	年齢	39歳	教職員経験年数	12年	
教育実践のタイトル		道徳教育の指導充実に係る取組							
教育活動	<p>長年にわたり、小学校教諭として、「考え、議論する道徳」の実現に向け、道徳教育の充実に尽力するとともに、研究主任として、道徳科の授業を率先して公開し、研究部通信を定期的に発行して先進事例を発信するなど、教員の指導力向上に取り組んでいる。</p> <p>特に、校内研究においては、道徳教育の重点目標を踏まえながら研究を進め、年2回全校児童に対し「道徳アンケート」を実施し、分析結果を基に、発問や振り返りの工夫等、指導方法の改善を進め、学校課題研究発表会において成果を管内に周知するなど、道徳教育の充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、タブレット端末を活用して児童が自分の考えを示す場面を設定するなど、主体的・対話的で深い学びの授業改善に向けた取組を進めるとともに、北海道道徳教育推進会議の授業者として、授業を公開するなど、本道の道徳教育の充実・発展に向けた取組として、その実践は高く評価されている。</p>								
	業績	<p>平成28年度～平成29年度 石狩教育研修センター「道徳教育の充実に関わる研究委員会」研究委員</p> <p>平成29年度・令和元年度 第1地区教科用図書調査研究委員（道徳科）</p> <p>令和3年度 北海道道徳教育推進会議授業者</p> <p>令和3年度 恵庭市教育推進委員会学校課題研究発表会研究発表者</p>							

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	後志	学校名	小樽市立高島小学校			校長名	高橋 恒雄		
しめい氏名	わた なべ だいにろう 渡 邊 大二郎		職名	教諭	年齢	34歳	教職員経験年数	10年	
教育実践のタイトル		小学校の授業改善に関する取組							
教育活動	<p>令和元年度から、授業改善推進チームの一員として小学校3校を巡回し、各校の教員の授業力向上に寄与する指導助言を行っている。</p> <p>特に、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学校の臨時休校に備える学びの保障の観点から、推進チームが発行している便り「授業における学習活動の重点化」を紹介したり、自らも示範授業を行ったりするとともに、市教委の臨時休校中の学習動画制作にも参加するなど、児童の学びの保障の取組の充実に積極的に取り組んでいる。</p> <p>また、児童の実態を細かく分析し、学校全体で組織的に行う学力向上の取組など、公開研究会や各種研修等を通じて、これまでの取組を広く発信し、その成果を普及するなど、全道及び管内教育の充実に大きく貢献している。</p>								
	業績	<p>平成27年度 小樽市学力向上検討委員</p> <p>平成28～30年度 後志教育研修センター講師・授業者、小樽市教育研究会授業者</p> <p>令和元～2年度 小樽市学力向上検討委員</p> <p>令和2年度 後志管内教育実践表彰</p>							

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	胆振	学校名	登別市立登別小学校			校長名	松田周一			
しめい氏名	やな柳	せ瀬	たま珠	み美	職名	教諭	年齢	50歳	教職員経験年数	28年
教育実践のタイトル		幼小連携・接続に関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、登別市幼小連携・接続推進リーダーとして、教員の幼児教育理解を含めた資質・能力の向上、域内の幼児教育施設における小学校教育の理解促進に取り組み、胆振管内の幼小連携・接続を推進する中で、創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、登別市幼保小中連携協議会実務担当者合同研修会において、講師としてスタートカリキュラムの作成・実施、評価に関わる情報発信等の活用を図った取組は他の模範となっており、本道並びに管内の幼小連携・接続の充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、北海道教育委員会「第1回胆振総合振興局管内幼児教育振興ネットワーク会議」において幼稚園、小学校、家庭、地域と連携を図った保育及び授業参観や、園内、校内研修参加の促進等について、豊富な経験に基づいた研究成果の提言を行うなど、その実践は高く評価されている。</p>									
	業績	<p>平成29年度 「登別市教育実践研究奨励校」授業公開における研究発表</p> <p>令和2年度 「登別市幼保小中連携協議会 実務担当者合同研修会」演習「スタカリ協働作成」の運営</p> <p>令和2年度 「第1回胆振総合振興局管内幼児教育振興ネットワーク会議」における実践発表</p> <p>令和2年度 苫小牧市教育研究所 研修講座「幼小連携」の講師</p> <p>令和3年度 胆振管内教育実践表彰受賞</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	胆振	学校名	苫小牧市立明野小学校			校長名	上埜幸喜			
しめい氏名	ね根	ぎし岸	きよ清	と人	職名	教諭	年齢	48歳	教職員経験年数	16年
教育実践のタイトル		外国語活動・外国語科の学力向上に関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、厚真町や苫小牧市の外国語専科教員として、外国語活動・外国語科の授業づくりの充実に図るとともに、小中連携を推進する中で、学力向上に向けた教育活動を展開している。</p> <p>特に、外国語教育において優れた指導力を発揮し、小・中9年間を見通した教育課程の編成や指導方法を工夫したり、CAN-DOリストを活用した授業実践は他の模範となっており、本道ならびに管内の外国語活動及び外国語科教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、教員の外国語指導力の向上を目指し、主に言語活動の充実とALTの活用についてのノウハウを、研修講座や提案授業、また授業公開を通して普及推進したことは、北海道の教員の外国語教育に係る実践力向上に中立的な役割を果たすとともに、豊富な経験に基づいた研究成果の提言を行うなど大きな成果を上げ、高く評価されている。</p>									
	業績	<p>平成26年度～令和元年度 厚真町外国語専科教員、英語教育推進コーディネーター</p> <p>平成27年度～令和3年度 小学校英語教育学会自由研究発表（毎年度）</p> <p>令和元年度 胆振管内教育実践表彰受賞</p> <p>令和3年度～ 苫小牧市外国語専科教員、苫小牧市教育研究所外国語研究委員（スーパーバイザー）</p> <p>令和3年度 北海道教育委員会「小・中学校、高等学校合同研修会」実践発表</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	胆振	学校名	苫小牧市立拓勇小学校			校長名	松井操人			
しめい氏名	しら	さき	けん	さく	職名	教諭	年齢	44歳	教職員経験年数	12年
教育実践のタイトル		児童の体力向上と体育科の指導充実にに関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、北海道教育委員会「体育専科教員活用事業」による体育専科教員として、児童の体力向上のための実践に取り組み、体育科の指導充実にに向けた工夫・改善に尽力するとともに、創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、体育授業の充実にに向けた工夫・改善において、単元の目標等を共有した上で学級担任等とのチーム・ティーチングによる指導を推進したり、ICTを活用した体育の授業実践は他の模範となっており、本道並びに管内の体育科の授業実践の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、児童の「運動の日常化」及び「体力の保持増進」を目的とした運動環境の整備の充実に、中核的な役割を果たすとともに、グラウンドにサッカーやドッジボールコート等を常設することで、休み時間等に児童が主体的に運動に取り組む姿が多く見られるなど、その実績は高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成30年度 北海道教育委員会「第1回、第2回小学校体育授業在り方検討会議」参加</p> <p>令和元年度 苫小牧市教育研究会「保健体育部会」講師</p> <p>令和元年度 文部科学省「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」北海道地域ワークショップ参加</p> <p>令和元年度 北海道教育委員会「子供の体力向上ボトムアップ事業（授業改善プロジェクト）」授業公開</p> <p>令和元年度、3年度 苫小牧市教育研究所「研修講座 体育向上」講師</p> <p>令和2年度 胆振管内教育実践表彰受賞</p>									

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	檜山	学校名	厚沢部町立厚沢部小学校			校長名	松村浩良			
しめい氏名	わた	なべ	ま	り	職名	教諭	年齢	45歳	教職員経験年数	12年
教育実践のタイトル		外国語科及び外国語活動の指導充実にに関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、英語免許を所持する教諭として、外国語活動及び外国語科の授業改善に取り組み、外国語教育の充実に努めてきた。</p> <p>特に、令和2年度には、外国語巡回指導教員として、厚沢部町の各小学校の授業改善に取り組み、各校教諭やALTと協働して、特にスピーキングの言語活動による充実に図り、児童が楽しみながら自分の考えを表現できる場づくりに努めている。</p> <p>巡回指導事業に留まらず、小・中・高当学校英語教育支援事業や外国語の指導力向上に係る研修にも積極的に参加し、自身の指導力向上に向けて研鑽に努めるとともに、得た情報や自身の実践成果の普及に意欲的に取り組む姿勢は、檜山管内の教員に大きな示唆を与えている。本年度はICTの効果的な活用にも積極的に取り組んでおり、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	<p>令和元年度 檜山中学校英語教育研究会研修会講師</p> <p>令和元年度 江差町外国語巡回指導教員</p> <p>令和2年度 厚沢部町外国語巡回指導教員</p>									

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	檜山	学校名	今金町立今金小学校			校長名	久 慈 学		
しめい氏名	はま濱	たかとし紀	職名	教諭	年齢	59歳	教職員経験年数	36年	
教育実践のタイトル	隣町と連携した授業改善に関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、教務主任等中核的役割を果たす教諭として、学校教育目標の実現に向けた教科等指導に取り組み、組織的な授業改善に向けて尽力している。</p> <p>また、令和元年度には道徳教育推進教師を務め、自校の組織的な道徳教育の充実に向け、指導計画の改善・工夫を行うとともに、道徳科の授業改善に向けて他校の教員と情報共有を進めるなど、檜山管内の道徳教育の充実を努めている。</p> <p>さらに、令和2年度と令和3年度には「授業改善推進チーム活用事業」における授業改善推進教員として、隣町の授業改善推進教員と連携し、国語及び算数の授業改善に努めており、町の垣根を越えて授業改善の視点について両校の教員に情報提供を行い、教員全体の指導力向上に努める実践は、授業改善の取組にも寄与し、高く評価されている。</p> <p>I C Tを効果的に活用した授業についても、両校の教員の実践を発信し町内への普及を図っている。</p>								
業績	<p>令和元年度 道徳教育推進教師、教務主任</p> <p>令和2年度 檜山管内教育実践表彰受賞 授業改善推進チーム活用事業授業改善推進教員</p> <p>令和3年度 授業改善推進チーム活用事業授業改善推進教員</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	上川	学校名	士別市立士別小学校			校長名	指 川 文 徳		
しめい氏名	たけ武	いし徹	職名	教諭	年齢	53歳	教職員経験年数	27年	
教育実践のタイトル	授業改善と指導力向上に関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、小学校教諭として実践研究、授業改善に尽力するとともに、ミドルリーダーや若手教員の育成を行うなど、教員の指導力向上にも力を発揮し、豊富な経験に基づく教育を展開している。</p> <p>特に、平成29年度から4年にわたって、授業改善推進チーム活用事業の推進教員を務め、学校全体の授業改善や各種調査の分析、学級担任への助言を行い、小学校教員の授業力向上に大きな成果を上げている。</p> <p>また、平成29年度から「ミドルリーダー指導力向上研修会」に参加し、研修成果を管内の学校に還元する等、北海道教育大学附属小中学校との授業実践交流事業に取り組んだり、初任段階教員研修の講師を務めたりする等、管内の中核教員としての様々な取組は高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成24年度～平成25年度 上川管内算数・数学授業改善プロジェクトメンバー 名寄市教育改善プロジェクト研究員</p> <p>平成28年度 上川管内教育研究会北部地区特別活動班班長 上川管内教育研究会北部地区研究大会授業公開</p> <p>平成29年度～令和2年度 授業改善推進教員</p> <p>令和元年度 初任段階教員研修講師</p> <p>令和2年度 上川管内教育実践表彰受賞</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	宗谷	学校名	稚内市立稚内南小学校			校長名	野口修一			
しめい氏名	よし吉	おか岡	とし利	あき顕	職名	教諭	年齢	43歳	教職員経験年数	19年
教育実践のタイトル		道徳教育の指導充実に係る取組								
教育活動	<p>教務部長として、児童の基礎的な学力の向上に向けて、他分掌との連携を図り、教育課程の改善・充実に図るとともに、人材育成の視点で若手教員の授業力向上に向けた働きかけを行うなど、学校課題の解決に向けて大きな役割を果たしている。</p> <p>北海道道徳教育推進事業の宗谷管内推進校における道徳教育推進教諭を務め、校内研究者及び管内研修の実践者として、改正学習指導要領を踏まえた、多様な指導方法の普及等による教員の指導力向上に取り組んでいる。</p> <p>また、稚内市小学校社会科副読本編集委員として、タブレット端末での閲覧を前提としたデジタル版の編集作業に尽力し、稚内市の教育課題の解決に向けて大きな役割を果たしている。</p> <p>宗谷管内における道徳教育改善・充実に係る取組として、実践研究を通して学んだことを管内の教員に発信し、望ましい指導の在り方についての普及に努めていることから、令和2年度に「宗谷管内教育実践表彰」を受賞している。</p>									
業績	<p>平成25年度 北海道道徳教育推進委員「北海道道徳教育Webプログラム」作成</p> <p>平成30年度 北海道道徳教育推進委員「北海道版道徳教材『きたものがたり』活用事例集」の作成</p> <p>令和2年度 宗谷管内教育実践表彰受賞</p>									

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	十勝	学校名	帯広市立豊成小学校			校長名	岸梅哲郎			
しめい氏名	よし吉	むら村	のぶ暢	き起	職名	教諭	年齢	36歳	教職員経験年数	12年
教育実践のタイトル		校内における組織的な授業改善に関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、小学校教諭として、「主体的・対話的で深い学び」の視点から、校内における組織的な授業改善を提案・推進するとともに、主体的な学びの充実に焦点化した授業実践を自ら発信するなど、創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、前任校である大樹町立大樹小学校においては、研究主任として取り組んだ学校力向上に関する総合実践事業の推進や、十勝国語教育研究サークルにおける国語科教育に関わる実践を発表するなど、本道並びに管内の国語科教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、来年度本校で開催予定である第2回全国河川教育実践研究会に向けて、現地実行委員会の委員として、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善の方法を模索するとともに、本校の研究と河川教育とを結び付ける方向性を示すなど、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成28年度 第69回北海道国語科教育研究大会 空知・滝川大会 実践提言</p> <p>平成29年度 十勝教育研修センター 研修講座「国語科」講師</p> <p>平成31年度 独立行政法人教職員支援機構 言語活動指導者講習修了（秋田県）</p> <p>令和元年度 第74回北海道国語科教育研究大会 「書くこと」部会 部会長</p> <p>令和2年度 北海道国語科教育研究大会十勝・帯広大会研究概要発表者</p> <p>令和3年度 帯広市立豊成小学校 研究主任</p>									

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	十勝	学校名	池田町立利別小学校			校長名	猪股宏亮			
しめい氏名	たか高	はし橋	まさ真	と登	職名	教諭	年齢	37歳	教職員経験年数	10年
教育実践のタイトル	ICTを活用した指導力向上に関する取組									
教育活動	<p>長年にわたり、小学校教諭として、組織的な学力向上に取り組み、授業改善の推進に尽力するとともに、少人数グループによるワークショップ型の研修を推進する中で、従来の全体協議からの脱却を図り、教職員が主体的に研修に関わる創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、ICTを活用した授業づくりにおいて、自らが講師となり、1人1台端末を積極的に活用する在り方や有効性を教職員へ還元したり、児童に対して個々の課題作成や情報検索のツールとして活用させたりする取組は他の模範となっており、校内全体のICTを活用した指導力向上に寄与し、本道並びに管内のICT教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、北海道国語教育研究大会における実践発表や十勝教育研修センター講座における複式教育の講師を務めるなど、管内の教員の資質・能力向上に関する中核的な役割を果たすとともに、豊富な経験に基づいた提言を行うなど、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成28年度～平成30年度 十勝へき地・複式教育研究連盟研究所員</p> <p>平成29年度～平成30年度 十勝教育研修センター研修講座「複式教育」講師</p> <p>平成30年度 十勝へき地・複式教育研究連盟複式教師塾 授業発表</p> <p>令和元年度～令和2年度 池田町教育研究所所員</p> <p>令和元年度 全国新聞教育研究大会（北海道十勝帯広大会）提言</p>									

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	十勝	学校名	音更町立音更小学校			校長名	沼田拓己			
しめい氏名	たか高	だ田	さとみ	三十三	職名	教諭	年齢	36歳	教職員経験年数	13年
教育実践のタイトル	ICTを活用した授業改善に関する取組									
教育活動	<p>長年にわたり、小学校教諭として、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組み、児童の資質・能力の育成に尽力するとともに、国語科における「話す・聞く」能力の育成に向けた創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、令和2年度北海道国語科教育研究大会において、授業者として「話すこと・聞くこと」における授業実践を公開したり、十勝管内国語科教育サークルの会員とともに「話すこと・聞くこと」に関する授業の在り方について協同的に研究をしたりするなど、本道並びに管内の国語科教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、令和3年度には、本校の「ICT推進部」として1人1台端末の効果的な活用方法について積極的に教材研究を重ね、他の教員に情報提供するとともに指導助言するなど、中核的な役割を果たすとともに、豊富な経験に基づいた研究成果の提言を行うなど、その実践は高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成22年度 帯広市教育研究所所員</p> <p>平成24年度 浦幌町教育研究所協力員</p> <p>平成25年度 浦幌町教育研究所所員</p> <p>平成26年度 浦幌町教育研究所事務局長</p> <p>令和2年度 北海道国語科教育研究大会授業者</p>									

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	釧路	学校名	鶴居村立下幌呂小学校			校長名	土居慎也		
しめい氏名	ふじの かず あき 藤野和明	職名	教諭	年齢	46歳	教職員経験年数	22年		
教育実践のタイトル	小学校の外国語教育に関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、小学校教諭として、児童に深い愛情を持って関わり学級経営や教科指導に熱心に取り組む大きな成果を上げるとともに、児童生徒の確かな学力の定着に向け創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、外国語教育において、弟子屈町、鶴居村において小学校外国語等巡回指導教員として、指導資料を作成したり、町内及び村内における研修会の講師を務めたりするなどの取組は他の規範となっており、本道並びに管内の小学校の外国語教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、令和2年度は、保護者や指導員等と連携を図った特別支援学級に在籍する児童に関する指導の充実に中核的な役割を果たすとともに、豊富な経験に基づき若い教諭へ丁寧な提言を行うなど、その実践は高く評価されている。</p>								
業績	<p>令和元年度 小学校外国語等巡回指導教員研修事業巡回指導教員（弟子屈町）</p> <p>令和2年度 小学校外国語等巡回指導教員研修事業巡回指導教員（鶴居村）</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	後志	学校名	蘭越町立蘭越中学校			校長名	久米達夫		
しめい氏名	きくち よう へい 菊地洋平	職名	教諭	年齢	35歳	教職員経験年数	11年		
教育実践のタイトル	校種間の接続を踏まえた英語教育の指導充実にに関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、英語教諭として授業改善に努めるとともに、校内はもとより町全体の英語教育の充実に取り組んでいる。</p> <p>特に、令和2年度から、「蘭越町CAN-DOリスト」の作成に携わり、その観点に基づいて町内小学校に乗り入れ指導を行うとともに、北海道立蘭越高等学校と連携し、高等学校の英語教員による中学校での乗り入れ指導を実現するなど、小・中・高等学校が連携した英語教育の充実に向けて、創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>また、令和2・3年度において、北海道小・中・高等学校英語教育推進事業における合同研修会で授業者を勤め、これまでの取組を広く発信し、その成果を普及するなど、全道及び管内の英語教育の充実に大きく貢献している。</p>								
業績	<p>令和元年度 ほっかいどう学力向上推進事業（英語力の向上支援）ハンドブック作成委員</p> <p>令和2年度 後志管内教育実践表彰受賞</p> <p>令和2～3年度 北海道小・中・高等学校英語教育推進事業における合同研修会授業者</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	渡島	学校名	函館市立五稜郭中学校			校長名	木村 雅彦		
しめい氏名	たち立	ばな花	ゆずる稔	職名	主幹教諭	年齢	45歳	教職員経験年数	23年
教育実践のタイトル	不登校対策や学習支援に関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、中学校の数学科担当教員として、勤務校の学習指導の充実を図るとともに、函館市南北海道教育センター研究員等を務め、市内中学校の学力向上に尽力した。</p> <p>平成28年度からは主幹教諭に昇任し、コミュニティ・スクールやキャリア教育、働き方改革等の今日的な教育課題に前向きに取り組み、当該校はもとより、市内小・中学校に大きな影響を与えた</p> <p>また、ミドルリーダーとして若手教職員を導き、放課後学習のサポート体制の構築、不登校生徒の学習支援、校内フリースクールの開設・運用等に取り組み大きな成果を上げている。さらに、これらの取組に早期からICT等を活用し、個に応じた学習支援を確立するなど、その実践は校内外において高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成22年度 函館市南北海道教育センター専門研修「ICT教育」授業者</p> <p>平成26年度 学力向上研究モデル校 公開研究会 研究授業者</p> <p>平成28年度 北海道算数数学教育研究大会函館大会 中学数学部会 研究発表</p> <p>平成29年度 函館市主幹教諭研修 実践発表</p> <p>令和2年度 渡島管内教育実践表彰受賞</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	留萌	学校名	遠別町立遠別中学校			校長名	田谷 典久			
しめい氏名	く工	どう藤	こと琴	こ子	職名	教諭	年齢	43歳	教職員経験年数	12年
教育実践のタイトル	外国語科教育の指導充実に関する取組									
教育活動	<p>採用以来、外国語科担当教諭として、継続的に授業改善に取り組み、学習指導の充実に尽力するとともに、小・中・高等学校英語教育支援事業における公開授業の実施、小・中学校9年間の系統性を踏まえたCAN-DOリストの作成、授業動画の作成等、管内の外国語教育の発展充実に寄与している。</p> <p>特に、日常的にALTとチーム・ティーチングを実施し、生徒がネイティブな発音に慣れ親しむことに意を用いているほか、小学校への乗り入れ授業を実施するなど、管内の外国語科教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、研究主任として、校内の組織的な学力向上の取組を推進し、令和3年度学力向上支援事業「組織力強化会議」において、管内の効果的な実践例として、全体発表を行い、その実践が高く評価されている。</p>									
業績	令和2年度～ 小・中・高等学校英語教育支援事業推進校担当教諭									

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	宗谷	学校名	幌延町立幌延中学校			校長名	木澤 瑞 浩		
しめい氏名	さ さ き りよう 佐 々 木 亮		職名	教諭	年齢	34歳	教職員経験年数	10年	
教育実践のタイトル	社会科教育の指導充実に関する取組								
教育活動	<p>免許状所有教員が未配置である教科を担当する免許外教員を支援することを趣旨とした社会科の遠隔授業を実施しており、より専門性の高い授業の展開と免許外教員との連携による双方の従業を図っている点において、地域の課題解消に成果の高い継続的な教育活動に寄与している。</p> <p>幌延情報教育センターの所員としてワークシート等の教材作成やICT活用の有効な機能について、研修会や自校の校内研修で還元するなど、町内学校のICT活用推進に貢献している。文部科学省の「新時代の学びにおける先端技術導入実証研究事業」に採択された際には、遠隔授業の実践発表や、博物館見学の事前学習や事後学習をオンラインで行うなど、学習活動における博物館等の効果的な活用に当たって、新しい学習形態の構築に寄与している。</p> <p>校内では研究部長として活躍し、GIGAスクール構想と連携した学校体制づくりに向けた研修を実施するなど、教職員の資質能力の向上に貢献する業績は高い。</p>								
業績	<p>令和元年度 文部科学省「遠隔教育システム導入実証研究事業」実践発表者</p> <p>令和2年度 文部科学省「新しい時代の学びにおける先端技術導入実証研究事業(遠隔教育システムの効果的な活用に関する実証)」実績授業者</p> <p>令和2年度 幌延町社会科副読本改訂委員</p> <p>令和3年度 北海道立教育研究所「これからのへき地・小規模校教育充実研修」実践発表者</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	ホーツク	学校名	北見市立北中学校			校長名	緒 方 隆 人		
しめい氏名	こう ぐち まさ き 高 口 正 紀		職名	主幹教諭	年齢	45歳	教職員経験年数	23年	
教育実践のタイトル	校内研修と教育活動を連動させた学力向上の推進に関する取組								
教育活動	<p>平成27年度から平成29年度までの北海道道徳教育推進校事業における指定校の中核の役割を担い、自校における道徳科の授業スタイルの確立に大きく貢献した。その成果として、全国学力・学習状況調査生徒質問紙における「自己肯定感」や「話すこと、聞くこと」の項目が、全国平均を上回るなど、成果を上げている。</p> <p>平成30年度から令和元年度までは北見市立北中学校の教務主任、令和2年度からは主幹教諭として、学校教育目標「高めよ知性・鍛えよ身体・尽くせよ心・そして共に歩まん」の実現に向け、校内研修と学習環境の整備、生徒会活動など学校の各教育活動を有機的につなげることに尽力している。</p> <p>また、それらの実践を令和元年度には道徳推進校教師研修会、令和2年度には学校運営研修会や組織力強化会議の講師として、紹介することでオホーツク管内教育の発展に大きく寄与している。</p>								
業績	<p>平成28年度 北海道道徳教育推進校事業指定校公開研究会の開催</p> <p>平成29年度 北海道道徳教育推進校事業指定校公開研究会の開催</p> <p>平成30年度 北海道道徳教育推進校事業指定校公開研究会の開催</p> <p>令和2年度 学校運営研修会及び組織力強化会議の講師</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	根室	学校名	別海町立上西春別中学校			校長名	根本 渉		
しめい氏名	はやせ 早瀬	かおり 香織	職名	教諭	年齢	42歳	教職員経験年数	21年	
教育実践のタイトル	教科等の横断的な学習活動の充実と人材育成に関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、家庭科の担当教員として、生徒の興味・関心を引き出す学習指導の充実に尽力するとともに、生徒の学習状況をきめ細かくとらえ、自身の指導の在り方を振り返り、未来を生き抜く生徒に求められる資質・能力を育成するために日々研鑽を重ねている。</p> <p>特に、家庭科と総合的な学習の時間等との関連を図った教科等横断的なカリキュラムを編成し、地域と連携して別海町の生乳を使用した「乳和食」の実践は他の模範となっており、本道並びに管内のふるさと教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、研修部長として若手教員の育成や学校の課題解決に向けた取組の充実に向けて、中核的な役割を果たすとともに、根室管内学力向上支援事業におけるミドルリーダーとして、管内の若手教員の資質向上に尽力するなど、その実践は高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成29年度 北海道道德教育推進校公開研究会授業発表</p> <p>令和元年度 初任段階教員研修（2年次研修）講師</p> <p>令和3年度 根室管内学力向上支援事業「ミドルリーダーによる授業への支援」ミドルリーダー</p> <p>令和3年度 根室市立海星小中学校授業研修会助言者</p> <p>令和3年度 別海町立野付中学校研修会指導助言者</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	空知	学校名	北海道深川西高等学校			校長名	間 義 浩		
しめい氏名	ひぐち 樋口	ともひさ ともひさ	職名	教諭	年齢	50歳	教職員経験年数	29年	
教育実践のタイトル	日本史教育及び進路指導充実に関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、地歴・公民科教諭として、生徒の学習意欲を向上させ、思考力を高める探究的な授業の充実に尽力するとともに、進路指導部長として、生徒の多様なニーズに応える進路指導の充実を図るため、創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善や、ICTを活用した授業を進めるとともに、その成果を道教委の授業改善セミナー等において紹介するなどの取組は他の模範となっており、本道並びに管内の日本史教育の振興と充実に大きな効果を上げている。</p> <p>また、道教委の教職インターンシップへの参加や外部との連携した進路指導の充実等に中核的な役割を果たすとともに、ICTを活用した、コロナ禍でも「学びを止めない」進路学習の構築を進めるなど、その実践は高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成28年度・平成30年度 北海道高等学校学力向上実践事業 授業実践講座 教科指導スペシャリスト（日本史）</p> <p>令和元年度～令和2年度 未来を切り拓く資質・能力を育む高校教育推進事業 授業改善セミナー 教科指導スペシャリスト（日本史）</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	石狩	学校名	北海道札幌啓成高等学校			校長名	近藤 浩文		
しめい氏名	みやこ古	まさし昌	職名	教諭	年齢	59歳	教職員経験年数	33年	
教育実践のタイトル	理数教育の指導充実に係る取組								
教育活動	<p>長年にわたり理科教諭として、教科指導の充実に取り組み、生徒の学力並びに資質・能力向上に向けた創意工夫ある教育活動を展開している。特に、文部科学省指定のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業において、本校で9年間、主担当者として、理数教育に関する教育課程研究の中心的な役割を担い、本校独自の「森林研修」の学習プログラムや「科学英語テキスト」等の開発に取り組むとともに、研究指定2期目、3期目における事業内容の充実と新たな企画立案に尽力している。</p> <p>また、国内外の大学等研究機関とのネットワークを構築し、海外研修や留学生との国際交流、英語による課題研究発表会等を推進することにより、英語によるコミュニケーション能力の育成やグローバルに活躍できる科学技術系リーダーの育成に向けたカリキュラムの開発を行い、その成果を道内外に発信するなど、それらの実践は、高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成22年度・平成24年度 北海道教育委員会「確かな学力を育む高度教育推進事業」 授業実践スペシャリスト</p> <p>平成25年度～令和2年度 文部科学省スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業主担当</p> <p>平成28年度～平成30年度 北海道教育委員会「U-18未来フォーラム」事業実施</p> <p>平成28年度 科学教育貢献表彰受賞（公益法人北海道科学文化協会）</p> <p>令和元年度 応用物理学会秋季学術講演会シンポジウム（大学・高校関係者）研究発表</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	石狩	学校名	北海道札幌月寒高等学校			校長名	山本 明敏			
しめい氏名	かん	だ	だい	すけ	職名	事務主任	年齢	45歳	教職員経験年数	22年
教育実践のタイトル	適切な事務執行及び人材育成に関する取組									
教育活動	<p>当該職員は、平成10年に採用以来、学校の教育目標を具現化するため、円滑な財務事務執行のみならず改築工事事務、学校統合事務等の緊急性のある困難な事務処理に精力的に取り組んできた。旺盛な学習意欲で研究・研修活動に積極的に取り組み自己研鑽を深めてきた。</p> <p>特に、北海道公立学校事務職員協会、石狩管内道立学校事務主任会という研究団体の要職を務め、石狩教育局と連携し除排雪積算資料を毎年作成するなど、全道事務職員の研究・研修活動の推進に多大の貢献をした。</p> <p>当該職員の識見と指導力を発揮し、北海道教育委員会主催の新採用事務職員研修の講師を平成27年度から5年連続で務め、同主催の新任事務主任研修会の講師を平成29年度から2年間務めている。</p> <p>これらの活動により、当該職員は、全道事務職員の職能の向上及び研究活動の推進に大いに寄与し続けている。</p>									
業績	<p>平成22年度～平成23年度 教育局道立学校事務改善ワーキンググループメンバー</p> <p>平成26年度～令和2年度 北海道公立学校事務職員協会本部研究部理事（H29～研究部筆頭理事）</p> <p>平成27年度～平成29年度 石狩管内道立学校事務主任会 副会長</p> <p>平成28年度 北海道公立学校事務長会事務改善検討会議メンバー</p> <p>平成30年度～令和3年度 石狩管内道立学校事務主任会 会長</p>									

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	日高	学校名	北海道富川高等学校			校長名	藤 島 尚 子		
しめい氏名	伊 藤 亜 希		職名	教諭	年齢	40歳	教職員経験年数	13年	
教育実践のタイトル		国語教育の指導充実に関する取組							
教育活動	<p>長年にわたり高等学校教諭として、国語教育において卓越した専門性と指導力を発揮し、生徒の興味・関心を高めるとともに、生徒が主体的に学びに向かう資質・能力を育む教育活動を実践している。特に、ICTを活用した教材開発や授業改善に積極的に取り組み、ソフトウェアを利用し即時性を生かした相互評価や自己評価を行い、生徒自身が客観的に振り返ることに役立たせるなど、生徒の主体的な学びの推進や、学力差の大きい集団における「個に応じた指導」の充実に努めた。</p> <p>また、各種研究協議会等において実践発表を行いその成果を広く普及するとともに、平成29年度には北海道立教育研究所において研修講座の講師を務めるなど、北海道における国語教育の充実・発展に大きく貢献した教育実践は高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成28年度 佐賀県ICT利活用教育フェスタ兼第42回全日本教育工学研究協議会における発表 千歳科学技術大学高大接続改革フォーラムにおける実践発表</p> <p>平成29年度 北海道高等学校教育研究大会国語部会における研究発表 北海道高等学校国語教育研究会「ICTで生徒の関心・意欲を高めよう」講座担当</p> <p>令和3年度 北海道高等学校「未来を切り拓く資質・能力を育む高校教育推進事業」教科指導講座 スペシャリスト（実践発表）</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	檜山	学校名	北海道江差高等学校			校長名	武 藤 禎 弘		
しめい氏名	十 河 幸 喜		職名	教諭	年齢	56歳	教職員経験年数	31年	
教育実践のタイトル		芸術科指導を通じた地域・他校連携に関する取組							
教育活動	<p>長年にわたり、芸術科教諭として管内の美術教育の充実に尽力するとともに、平成20年度から13年間にわたり北海道有朋高等学校の地方指導員を勤め、生徒に寄り添ったきめ細かな指導や、家庭や地域と連携を取りながらの教育活動など、専門的な知識と経験に基づいた取組は他の教職員の模範となっている。</p> <p>また、平成28年度から、本校のみならず、地域連携協力校である北海道上ノ国高等学校での出張授業をおし、小規模校での美術教育に尽力し、芸術教育の発展に尽くしている。</p> <p>熱い情熱と愛情をもって幅広い生徒に寄り添っており、保護者・生徒からの信頼は厚い。</p> <p>また、自らも作品制作者として研鑽を積むとともに、校務においても指導力を発揮し、他の教職員の範となる働きは高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成20年度～令和3年度 北海道有朋高等学校協力校地方指導員</p> <p>平成22年度、平成24年度 南檜山三町合同教育研修会美術実技講習会講師（水彩画指導）</p> <p>平成28年度・平成29年度 道立高校間連携事業（北海道上ノ国高等学校）授業教員</p> <p>平成30年度～令和3年度 北海道立高等学校地域連携特例校・地域連携協力校（北海道上ノ国高等学校）授業教員</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	上川	学校名	北海道旭川東高等学校			校長名	小林 為五郎			
しめい 氏名	しば 柴	た 田	とも 朝	ゆき 幸	職名	教諭	年齢	42歳	教職員経験年数	16年
教育実践のタイトル	国語教育の先進的な授業実践に関する取組									
教育活動	<p>国語科教諭として本校に赴任して以来、話すことや書くこと等の言語活動を通して、国語での確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成するための授業改善に取り組むなど先進的な授業実践を継続し、生徒の興味関心を高め、学力の向上を図るなど成果を上げている。</p> <p>また、授業スペシャリストとして全道規模の研究会等で毎年授業実践を発表し、本道の国語科教育の発展にも貢献してきたほか、令和元年度より本校教務部長として総合的な探究の時間における探究活動の充実や、次期学習指導要領の趣旨を踏まえた教育課程の編成を行うなど、他の教職員の模範となり、本道高校教育を牽引する一人として高く評価されている。</p>									
業績	<p>平成21年度 北海道高等学校教育研究大会第48回大会国語部会研究発表</p> <p>平成23年度～平成25年度 授業実践セミナー（道南ブロック）実践発表</p> <p>平成26年度 北海道高等学校教育課程研究協議会（石狩会場）提言</p> <p>平成29年度 教科指導講座（道北ブロック）及び進学指導講座（帯広・苫小牧）実践発表</p> <p>令和元年度 北海道高等学校「未来を切り拓く資質・能力を育む高校教育推進事業」進学指導講座（旭川・登別）実践発表</p> <p>令和元年度 北海道高等学校教育課程研究協議会実践発表</p>									

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	ホーツク	学校名	北海道北見北斗高等学校			校長名	元村 治郎			
しめい 氏名	やま 山	さき 崎	たつ 辰	や 也	職名	主幹教諭	年齢	44歳	教職員経験年数	21年
教育実践のタイトル	社会科教育の指導充実に関する取組									
教育活動	<p>長年にわたり、地歴公民科教諭として、教科指導、生徒指導、校務分掌、部活動、研修等に熱心に取り組む、特に授業改善に対する意欲が高く、様々な研修に積極的に参加し、その成果を自らの授業へ反映させ、実践記録を作成し、その結果を論文にまとめ公表している。</p> <p>特に市役所や地域のNPO法人と協働での探究学習の実践を行うなど、社会参画を見すえた教育の推進に努め、これらは全道・全国の模範となる実践として複数の賞を受賞している。また、NIE全国大会において、アイヌ文化学習について経済や倫理の観点から取り組んだ授業について研究発表をし、全国的に注目を集めた。</p> <p>当該校においては、教務主任として、教育課程の編成・評価・改善のサイクルを推進するなど、ミドルリーダー教員として中核的な役割を果たしている。</p>									
業績	<p>平成28年度 日本高校教育学会第24回大会 研究発表</p> <p>平成30年度 日本社会科教育学会第68回全国研究大会 研究発表</p> <p>令和元年度 第56回北海道高等学校教育研究会地歴・公民部会 研究発表 日本取引所グループ主催「先生のための夏休み経済教室in東京（高校）」講師</p> <p>令和2年度 オホーツク管内教育実践表彰（一般表彰）</p> <p>令和3年度 経済教育学会第37回全国大会 研究発表</p>									

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	釧路	学校名	北海道弟子屈高等学校			校長名	濱村 隆 康		
しめい氏名	はし橋	つめ絵	む夢	職名	養護教諭	年齢	39歳	教職員経験年数	18年
教育実践のタイトル	特別支援教育及び教育相談の指導充実に関する取組								
教育活動	<p>平成25年度から特別支援教育コーディネーターを務め、弟子屈町の特別支援教育推進会議会員として特別支援教育の充実に貢献することで地域からの信頼を得て、学校と地域を繋ぐ要として活躍している。</p> <p>また、平成30年度から実施しているステップアップ・プログラム指定校事業では、生徒のコミュニケーションスキルの向上及び不登校や中途退学の防止等のために、アセスメントの効果的な活用やスクールカウンセラー等との連携により、中心的な役割を果たしている。</p> <p>さらに、各種研究会等では、特別支援教育のみならず、問題行動の未然防止や防災教育の取組についても実践発表を行うなど、健康・安全教育の振興と充実に対する貢献は顕著であり、高い評価を得ている。</p>								
業績	<p>平成25年度～ 特別支援教育コーディネーター</p> <p>平成28年度～ 弟子屈町「元気でしかが21」推進会議委員</p> <p>令和元年度 北海道中小企業家同友会釧路支部摩周地区幹事会 講師（特別支援教育）</p> <p>令和元年度 生徒指導研究協議会 実践発表</p> <p>令和3年度 管内学校安全推進会議 実践発表</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	根室	学校名	北海道中標津農業高等学校			校長名	渡辺 晃 史		
しめい氏名	か加	せ瀬	としのり憲	職名	教諭	年齢	46歳	教職員経験年数	18年
教育実践のタイトル	農業教育の指導充実に関する取組								
教育活動	<p>長年にわたり、農業科の担当教員として先進的な経営感覚を兼ね備えた「将来の酪農業を支える人材」育成に取り組み、農業改良普及員としての経験を生かした創意工夫ある教育活動を展開している。</p> <p>特に、J-GAP認証に関する取組において、外部の指導を一切受けずに能郷管理マニュアルの作成、リスク評価など、認証取得までの全てを畜産、課題研究、総合実習といった教科における学習活動に位置付けて実施し、搾乳やバルククーラの洗浄などの各作業をスマートフォン等で動画撮影し、マトリックス型二次元コード（QRコード）に変換して管理マニュアル等に添付したり、作業手順を英訳し、動画で作業手順が確認できるシステムを構築したりするなど、ICTの活用を図った実践は他の模範となっており、本道並びに管内の農業教育の振興と充実に大きな成果を上げている。</p> <p>また、主体的かつ協働的に取り組む学習活動を通して、環境や牛に配慮した酪農技術に加え、職業人として必要な資質・能力を育成するなど、農業教育に関する指導の充実に中核的な役割を果たすとともに、豊富な経験に基づいた研究成果の提言・執筆を行うなど、その実践は高く評価されている。</p>								
業績	<p>平成29年度 農林水産省農業高校指導者のフランスへの招聘事業参加（循環型農業を担当）</p> <p>令和元年度 農林水産省北海道における畜産GAP推進セッション参加（講師として研究発表）</p> <p>令和元年度 一般社団法人日本GAP協会主催GAP JAPAN 2019にてGAP普及大賞受賞</p> <p>令和元年度 高校で国内初のJ-GAP家畜・畜産物の認証を取得</p> <p>令和2年度 農林水産省持続可能な農業推進コンクールにて北海道農政事務所長賞受賞</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	渡島	学校名	北海道函館高等支援学校			校長名	立 田 俊 治		
しめい氏名	たつ辰	の野	ただてる輝	職名	教諭	年齢	51歳	教職員経験年数	26年
教育実践のタイトル	知的障がい教育における職業教育・キャリア教育の指導充実に係る取組								
教育活動	<p>長年にわたり、「一人一人の生徒のよさを生かし、社会で必要な資質・能力の育成」を目指し、生徒一人一人の障がいの状態に応じて、卒業後に必要とされる生きる力の育成に取り組んでいる。</p> <p>特に、前任校（北海道函館五稜郭支援学校（平成23～令和2年度勤務））において、専門教科である「流通・サービス」におけるビルクリーニングの取組では、地域の公共施設や民間企業等と連携した清掃実習を通じて、清掃に関する知識・技能の確実な習得を図るとともに、平成30年度全国障害者技能大会（アビリンピック）沖縄大会ビルクリーニング種目に出場した生徒が、本道の特別支援学校高等部在学者としては初となる金賞を獲得するなど、大きな成果を上げている。</p> <p>また、前任校の高等部開設当初（1期生）から令和2年度末（8期生）までの卒業生のうち、就職した（就労継続支援A型を含む雇用契約を結んだ）生徒の割合が平均で90.1%となるなど、知的障がい教育におけるキャリア教育の実践は高く評価されている。</p>								
業績	<p>【指導した生徒の受賞歴】</p> <p>平成30年度 全国大会ビルクリーニング部門で金賞、北海道大会パソコンデータ入力部門及びオフィスアシスタント部門で金賞</p> <p>令和2年度 北海道大会パソコンデータ入力部門及びワード・プロセッサ部門で金賞</p> <p>【本人の受賞歴】</p> <p>令和2年度 渡島管内教育実践表彰受賞</p>								

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在

令和3年度北海道教育実践表彰被表彰者の概要（教職員表彰）

管内	釧路	学校名	北海道白糠養護学校			校長名	仲 條 正 輝			
しめい氏名	いぬ犬	かい養	ゆき幸	え恵	職名	教諭	年齢	53歳	教職員経験年数	31年
教育実践のタイトル	特別支援教育の指導充実に係る取組									
教育活動	<p>長年にわたり、特別支援学校の教諭として、肢体不自由教育に携わり、特に訪問教育の分野では、在宅訪問指導を中心に、家庭と連携しながら、重度の児童生徒の指導に尽力し、その影響は管外にも及んでいる。</p> <p>特にパートナーティーチャー派遣事業において、根釧地区の肢体不自由の児童生徒の指導を通じて行った、校種を問わず教員への直接的な支援や研修への協力、障がいのある児童生徒及び保護者への支援、福祉・医療等の関係機関の連携を深めてきた。</p> <p>また、高等部の学部主事として、学校運営に積極的に参画するとともに、若手教員の育成のために、授業や生徒の実態把握や障がいに応じた配慮等について助言を行い人材育成にも貢献し、教職員等から厚い信頼を得ている。</p>									
業績	<p>平成26年度～ 特別支援教育コーディネーター</p> <p>令和2年度 パートナーティーチャー派遣事業に係る派遣校における講話</p> <p>令和2年度 白糠町・音別地区コーディネーター研究協議会における講話</p>									

※ 年齢は令和3年（2021年）4月1日現在